

最寄りの乗り物等が 検索できる地図アプリ

目次

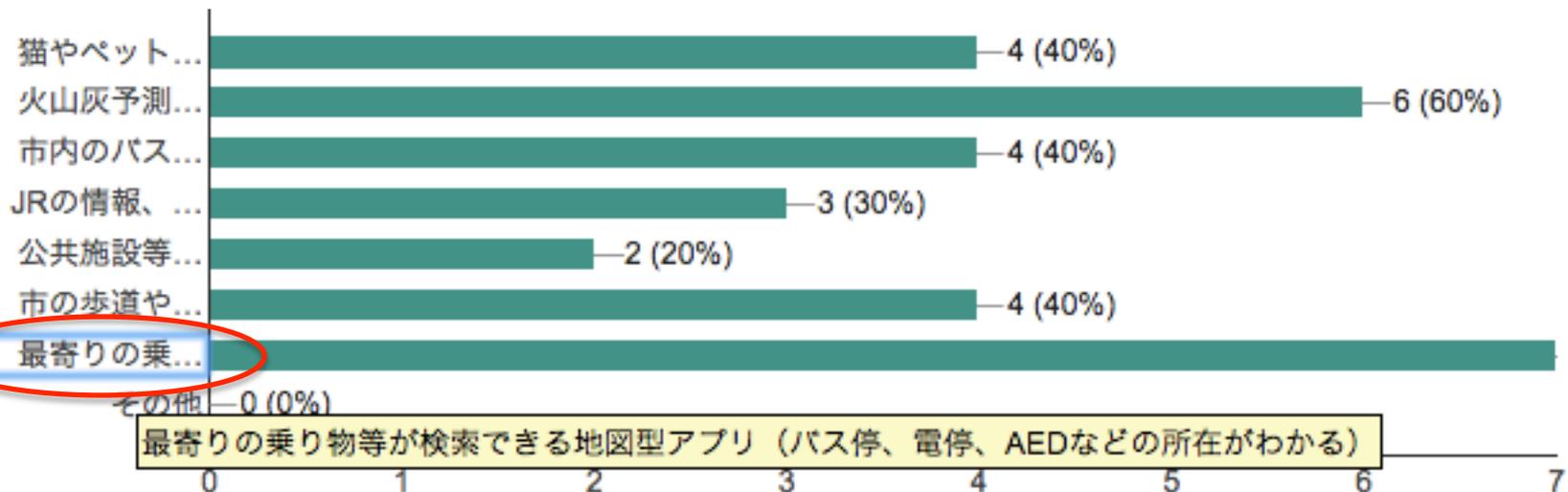
1. アイディアの経緯
2. アプリの内容
3. アプリの利便性
4. アプリの将来性
5. まとめ

株式会社スマートエンジニアリング



1. アイディアの経緯

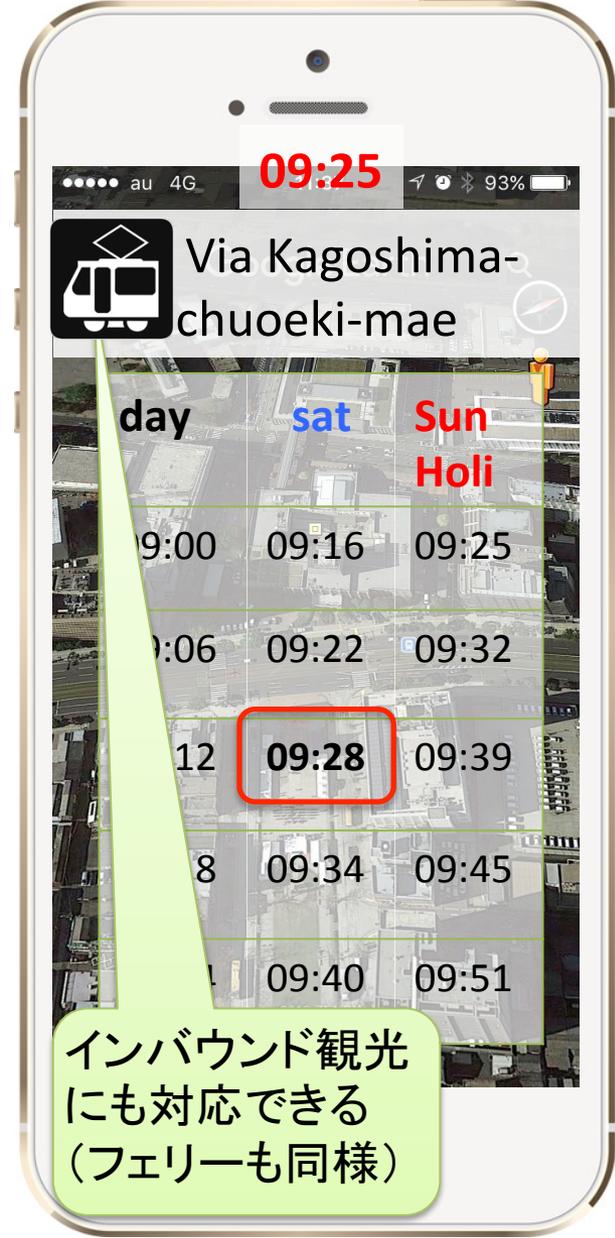
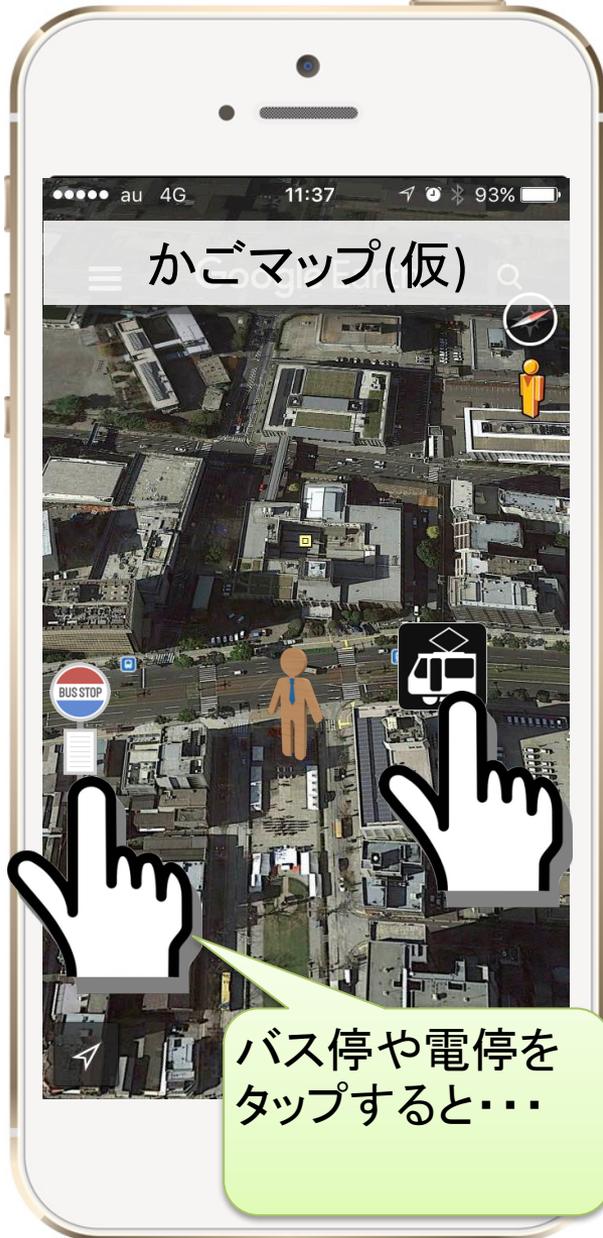
- 当社はIT企業であり、IT技術者の殆どが「**鹿児島市に在住**」している
- そこで「こういうのがあったらよかどね！」というアイデア出しと社内アンケートを実施
- その結果、「最寄りの乗り物等が検索できる地図アプリ」が選出



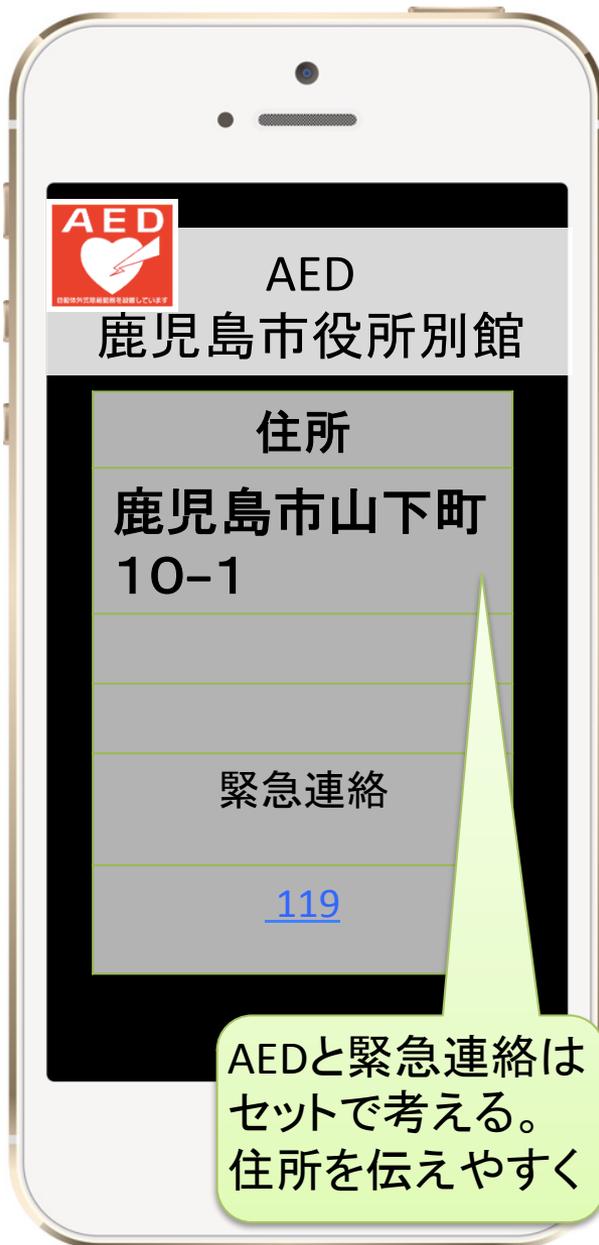
2. 内容(自分を中心に地図は回転)



2. 内容(バス、電車の時刻表がみれる)



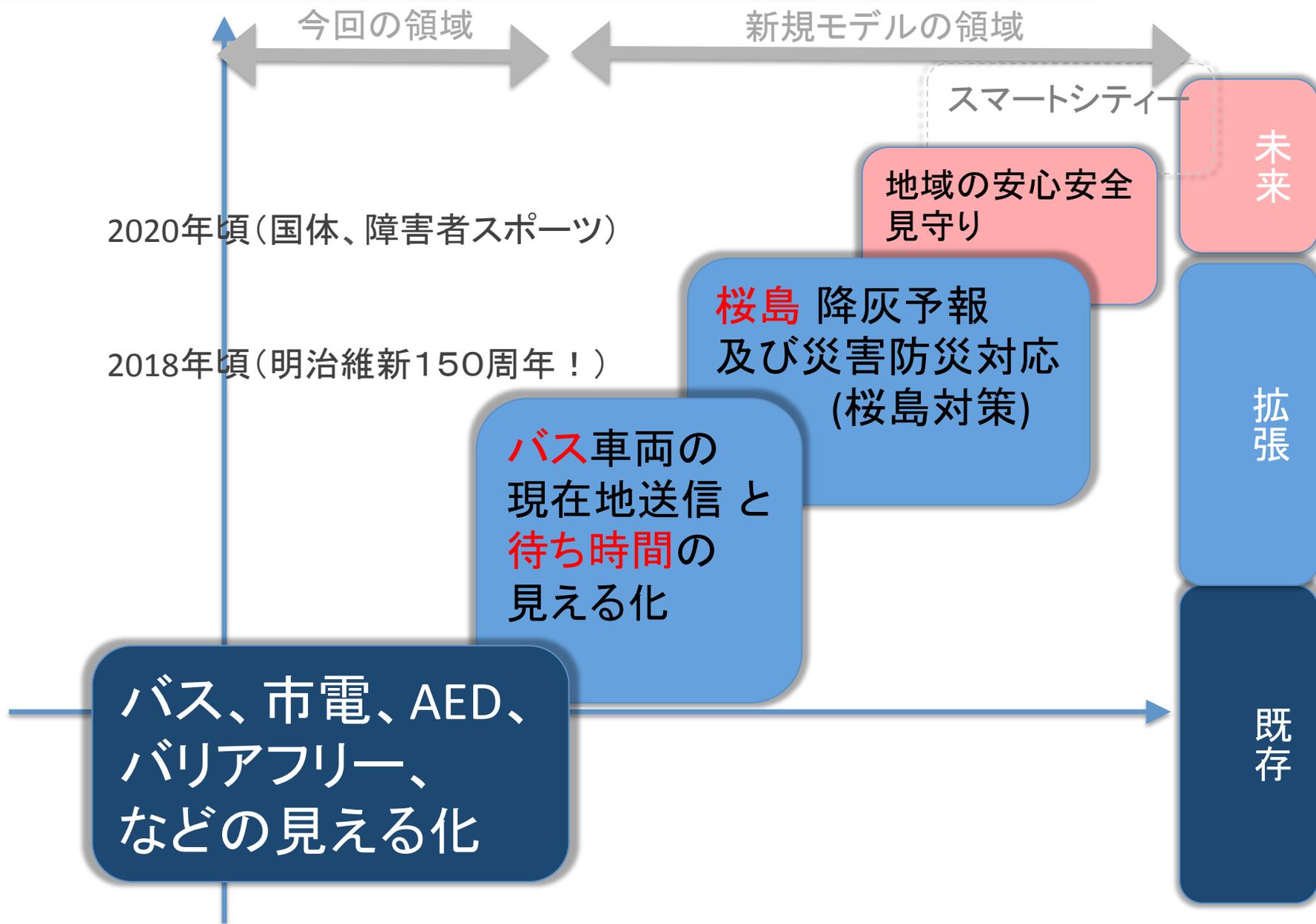
2. 内容(AED、バリアフリー・トイレ)



3. 利便性（＝便利であること！）

- 現在地から「乗り物の位置」が把握できる
- その乗り物の「時刻表」が素早く見れる
- AEDの位置と住所がひと目で分かる
- 社会福祉の対応（バリアフリー・トイレなど）
- 隠れた利便性（やメリット）
 - 市バスや市電の利用者が増える可能性がある
 - 交通局や役所へ問合せが減る可能性が高い

4. アプリの将来性(未来予想図)



5. まとめ

- まずは、市民向けサービスとして活用
- 2018インバウンド効果を最大化
- 2020体育イベントにもフルに対応
- 数十年以内に起こるであろう大噴火に備える

鹿児島市オープンデータ	地図データ、公的施設データ、公園データ、AEDデータ
将来必要なデータ	バス停データ(上り下り別々)、 電停データ(上り下り別々)、 トイレデータ、バリアフリー施設のデータ